

はやかわ



楽しかった遠足

5月18日、保育所の親子遠足が行われました。晴天に恵まれた日本平動物園で、動物たちと触れ合ったり、青空の下でのお弁当など、親子のふれあいを楽しむ1日となりました。



the most beautiful
villages
in japan

早川町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。

第35回 南アルプス はやかわ山菜まつり



品川区青稜中学・高校の皆さんによる演奏



人気の山菜を買い求めるお客様



「響」による太鼓の演奏



御諏訪太鼓から応援に来てくれました



酔茶晴組による演舞



谷 龍介さんのさわやかなステージ



祭りを盛り上げる三船和子さんの熱唱



歌謡ショーに盛り上がる多くの皆さん



ファンと触れ合う宮路オサムさん

五月三日、恒例のはやかわ山菜まつりが、早川町民体育館を会場に開催されました。

品川区の青陵中学校・高等学校の吹奏楽部による演奏を皮切りに、体育館のステージでは市川三郷町から六郷太鼓「響」の皆さん。御諏訪太鼓の皆さんによる太鼓の演奏。早川酔茶晴組による演舞などでお祭りが盛り上がりました。

午後からの歌謡ショーでは、谷龍介さんのさわやかな歌声で盛り上がったステージに、三船和子さんが登場すると大きな歓声が沸き起きました。三船さんは早川町を題材にした歌を披露し会場を盛り上げてくれました。

元殿さまキングスであなじみの宮路オサムさんのショーでは、宮路さんが会場のお客さんとふれあい、さらにお祭りは盛り上がり、三船さんと宮路さんお二人によるショーとトークは、会場に集まつた多くのお客さんを魅了していました。

前日から雨という悪天候にもかかわらず、多くの家族連れなどが来場し、新緑の中、会場は大いににぎわいました。

平成二十三年度

電源立地地域対策交付金事業

「電源立地地域対策交付金事業」とは、発電用施設の周辺地域における公共施設の整備等を促進し、地域住民の福祉向上を図り、発電用施設の設置及び運転の円滑化に資することが目的となっています。

早川町では、平成二十三年度に地域における住民サービスの充実を図ることを目的に、次のとおり活用しました。

事業名	事業費	交付金額
代替バス運行事業		
早川中学校外壁塗装工事		
林道富士見山線舗装工事		
林道夏秋路面改良工事		
黒桂地区防火水槽設置工事	59,399,821円	47,427,821円
ヴィラ雨畠改裝工事		



整備された黒桂地区防火水槽

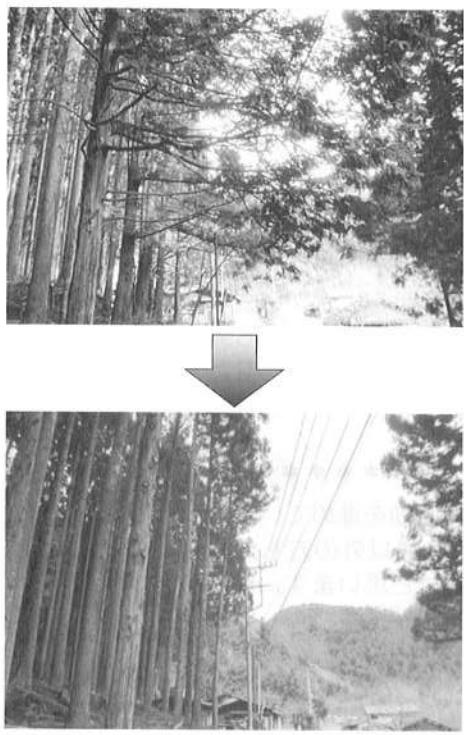
森林環境保全基金の公表

平成二十二年度、皆様からご支援いただきました森林環境保全基金の使い方と、平成二十三年度の協賛金の報告を公表いたします。

平成二十二年度にご支援いただきました基金は、平成二十一年度事業として、（事業費百万円、約一ヘクタール）都川地区保地内の県道沿いの森林間伐と枝打ちを実施し、環境整備を行いました。

平成二十三年度、皆様からご支援いただきました協賛金は百一万円でした。この金額と同額の百一万円を町の一般会計から加えて、二百二万円とし、その内約四十五パーセント、一百万円を本年度事業として森林整備を行います。本年度事業は、薬袋から塩之上までの町道沿いの森林間伐と枝打ちを計画しています。

皆様のご賛同ご協力に感謝し、本年度におきましても、ご支援いただけますようお願い申し上げます。



選挙管理委員会委員変更のお知らせ

委員	職務代理者	委員長
倉月重	和田平次	深沢福雄
本昇宏		
（新任）		

早川町選挙管理委員会委員長、鈴木長雄さんの退任により、四月一日より、選挙管理委員会が次のように変わりました。

消防団本団役員が変わりました

◆第一分団	◆第二分団
副団長 望月公八	副団長 深澤渡（新任）
副団長 深澤治人	副団長 望月利親

三千生さんの退任により、四月一日より、消防団本団役員が次の通り変わりました。

上流研一コマ情報

あなたのやる気応援事業 2012 助成団体が決まる！

2月下旬に募集を開始した、今年度の「あなたのやる気応援事業」。4月27日の締め切りまでに、5団体からの申請がありました。そして、先日5月16日に、深沢雄二審査委員長（商工会会長）以下、5名の審査員とともに審査会を実施し、以下の3団体に計50万円を助成することが決まりました。

助成することが決まった団体と、取り組みの内容を簡単に紹介します

① 北っ子応援団 代表：中根瑞枝さん（保） 助成額 20万円

北小を存続させるため、教育委員会の山村留学事業に保護者も一緒になって取り組んでいきます。インターネットを活用して情報発信を充実させ、留学希望家族の移住や移住後の生活への不安を取り除くための情報提供や交流会を実施していきます。

② 本 流 堂 代表：大窪 毅さん（薬袋） 助成額 15万円

2年前に薬袋に移住し、早川本流でのラフティング事業（専用のゴムボートを使った川下り）をスタートさせた本流堂さん。事業を軌道に乗せるため、ボートの修理場所やお客様のベースキャンプとなる施設の充実を図ります。

③ 商工会青年部 代表：望月大輔さん（角瀬） 助成額 15万円

早川の活性化のためには、早川の独身男性が結婚して子育てをしなければ！という熱い想いで、町内の未婚男性を対象とした婚活イベントを実施します。集まった女性達に、早川の男性の魅力が存分に伝わる内容を検討していきます！

今回は、比較的若い世代の取り組み3本を支援することになりました。町のために活動したいと思っている若者がたくさんいるということが分かり、非常にうれしく思います。町民の皆さんも、上流研とともにこれらの取り組みを温かい目で見守って下さい。そして、様々な立場・形でご協力頂ければと思います。若者のやる気を、町ぐるみで応援していきましょう！

なお、住民のみなさんの「何かやりたい」「何とかしたい」という想いを、少しでも実現に近づけるためのお手伝いも、上流研の役割の一つです。今回助成する団体に限らず、いつでもどなたでもご相談に応じますので、何かありましたらお気軽に研究所をお訪ねください。
(事務局長 鞍打大輔)

【総会のご案内】

上流研では町民のみなさんの想いを反映させながら、まちづくりの活動を進めていきたいと考えています。会員の方はもちろん、「上流研の活動の様子を知りたい」という会員以外の方も大歓迎です。よいまちづくりを進めていくためにも、多数の方からのご意見をいただければと思います。皆様のご参加をお待ちしております。

■日時 6月16日（土）午後1時30分～

■場所 交流促進センター（薬袋）

※会費納入は、総会当日でもお受けいたします。

● 6月の種まき情報 ● ~モロヘイヤ栽培のポイント~



- ・発芽を良くするため、種まき前に、種をぬるま湯に半日つけておく。
 - ・日光を好むため、種まきの際は、土を被せすぎないよう注意する。
 - ・本葉3～4枚の頃、間引きを行う。管理を能率よくするため、株と株の間が、20～30cmになるよう、調整すると。
 - ・高さが50cm程度になったら、主枝の先端を摘む。以降は、側枝を収穫する。
- ※肥料が不足すると茎が赤くなるためそれを目安に追肥を行う。

注意点!!

モロヘイヤの種とサヤ、そして種から芽吹いたばかりの若葉には、ストロファンチジンという成分が含まれており、有毒です。人や飼っている動物が、間違って食べないよう、注意してください。

なお、収穫期の葉、茎、根には、ストロファンチジンは含まれておりません。

種まき	上旬	中旬	下旬
青シソ	○	○	
モロヘイヤ	○	○	
ツルムラサキ	○	○	
キューリ(地這い系)	○		
ミツバ	○	○	○
サツマイモ	○		
スイートバジル	○	○	○

山梨県景観セミナーを開催します

美しい景観は、私たちの生活に潤いをもたらし、地域への誇りや愛着を生み出すとともに、訪れる人々をも魅了する貴重な財産です。県では、平成24年1月に「美しい郷土づくり推進会議」を設立し、県民・事業者・専門家・公的団体・行政等の多様な主体による良好な環境づくり・地域づくりを更に進めていくこととしました。そこで、県民の皆様に、景観の理解を更に深めていただくために、専門家を招いて次のとおり「景観セミナー」を開催しますので奮ってご参加ください。

- ◆日 時 7月26日(木) 午後1時30分～4時
- ◆場 所 県立文学館(甲府市貢川一丁目5-35)
- ◆講 師 吉田 慎悟(よしだしんご)(色彩計画家)
- ◆内 容 「まちの景色をつくる屋外広告…美しい山梨県の景観形成に寄与する屋外広告物のあり方」
- ◆定 員 200名
- ◆参 加 費 無 料
- ◆申 込 どなたでも参加できますが、事前に人数を把握したいので、県の美しい郷土づくり推進室へ氏名または人数をご連絡ください。
山梨県の美しい郷土づくり推進室 TEL 055-223-1325
早川町役場 総務課 企画担当 TEL 0556-45-2511(代)
- ◆問い合わせ先

男女共同参画推進月間

6月は男女共同参画推進月間です。

誰もが、家庭、地域、職場の中で、お互いにその人権を尊重しながら、喜びも責任も分かち合い、性別にかかわりなく、その個性・能力を発揮することができる社会にしていきましょう。

◆記念行事 「平成24年やまなし男(ひと)と女(ひと)とのフォーラム」「～思いをつなぎ共に支え合うまちづくり～」を開催します。

◆日 時 6月11日(月)
午後1時30分～午後4時(予定)

◆場 所 甲府市総合市民会館 芸術ホール

◆内 容 *山梨県男女共同参画推進事業者等表彰式
*シンポジウム(基調講演、シンポジウム)
★男女共同参画関係団体による展示を研修室にて行います。★

◆参 加 費 無 料

◆お問い合わせ 県民生活・男女参画課
TEL 055-223-1358 FAX 055-223-1354

交通災害共済への加入を忘れていませんか

今年度の交通災害共済の加入は、もうお済みですか?

交通災害共済には今からでも加入できますので、家族そろって加入しましょう。

★交通災害共済とは……

加入者が交通災害(交通事故による災害)にあった場合に、けが等の被害の程度によって見舞金をお支払いする相互救済の制度です。

★掛 金……年額(一人) 500円

★共済期間……加入日翌日から平成25年3月31日

★見 舞 金……• 死亡 100万円

• 障害 20～30万円

• 傷害 1～18万円

★加入方法……2月に発送した「交通災害共済加入申込書」により掛金を添えて役場へお申し込みください。

★お問い合わせ

早川町役場 総務課
TEL 0556-45-2511

6月は「土砂災害防止月間」です

大雨や地震のときは、
土砂災害に注意しましょう。

今年の梅雨入りも間近です。これを機会にみなさんのご自宅周辺の裏山や沢、水路などの点検や、緊急時の避難場所や連絡先など、ご家族で確認しておきましょう。

◎問い合わせ先

富士川砂防事務所 調査・品質確保課

TEL 055-252-7156

ホームページアドレス

<http://www.ktr.mlit.go.jp/fujikawa/>



保健の窓



あなたの肝臓、"フオアグラ"?"

「フオアグラ」って
知っていますか?

世界三大珍味の一つです。

ガチョウなどを狭い場所に閉じ込め、運動ができないようにし、消化の良い餌を口ウトで強制的に一日三回胃に詰め込みます。すると肝臓は2kgにもなるそうです。この肝臓を取り出して、余分な脂肪を取り除いた物を「フオアグラ」と言います。

あなたの肝臓は、こんな状態になつていませんか?

このように肝臓内部に中性脂肪が過剰に入り込んだ状態を「脂肪肝」といいます。少し前までは「脂肪肝」になつても重症になることは少なく、あまり心配しなくてよいと考えられていました。しかし、最近「脂肪肝」が進むと細胞が死んでしまい、その隙間に

ガチガチになつて肝硬変になり、やがて肝がんに移行するといふことがわかつてきました。

では、どんな人が「脂肪肝」になりやすいのでしょうか? フオアグラの作られ方を考えると、何となく想像できますね。

- 運動不足
- 食べすぎ
- 毎日酒を飲む
- 塩分の摂りすぎ
- 糖尿病や脂質異常症がある
- 蛋白質が不足している
- 甘いもの・脂っこいもの
- が好き



(深澤幸枝保健師)

型肝炎」の方に、腹部超音波検査(エコー検査)の受診を勧めてまいりました。しかし、「脂肪肝」から肝がんに移行するということですので、C型肝炎以外の人もエコー検査を受けることをお勧めいたします。

最近、糖尿病患者に「肝がん」が多いという指摘もあります。また、糖尿病の人の死因の第一位は、「肝がん」であるというデータもあります。C型肝炎の人はもちろん、糖尿病の人メタボリックシンドロームの人は、エコー検査を受けましょう。

八月十七日から予定しております住民総合健診で検査ができる。会場に足を運んでください。お待ちしております。

(深澤幸枝保健師)

夏の「きこえ」と「ことば」の相談会のお知らせ —ろう学校「きこえとことばの相談支援センター」—

お子さまの「きこえ」「ことば」のことで不安はありませんか。少しでも不安のある方は、この機会にご相談ください。専門の教員がご相談に応じます。来校されるのが難しい方は、電話やメールでの相談も受けけてあります。

◇日 時 平成24年7月4日(水)~7月7日(土)
午前9時から午後5時まで。

◇場 所 県立ろう学校(山梨市大野1009)
◇対 象 0歳児から大学生まで

◇相談内容
1.「きこえ」と「ことば」に関する悩みの相談
2.「きこえ」と「ことば」に不安のあるお子さまへのかかわり方について(育児相談)
3.「きこえ」と「ことば」に不安のあるお子さまの生活や学習について(教育相談)
4.聴力測定 5.補聴器相談

◇申し込み方法 事前に電話かFAXで日時を予約して下さい。(締め切りは6月29日(金)午後5時まで)

◇問い合わせ先
TEL 0553-22-1378 FAX 0553-22-6419
E-mail sodan@rogako.kai.ed.jp
(ろう学校「きこえとことばの相談センター」…手塚)

★費用は一切かかりません。
★完全個別予約制で秘密は厳守します。
★電話やE-mailでの相談も常時受け付けています。
ただし、相談期間中はご遠慮ください。
★この相談会はろう学校入学とは関係ありません。

事業主の皆さんへ 労働保険料と一般拠出の申告・納付はお早めに 6月1日から7月10日から

労働保険・一般拠出金の年度更新手続きは、毎年6月1日から7月10日までの間に行っていただくことになっています。

毎年更新申告の発送は5月末、申告書受理会は6月中旬以降を予定しています。(日程等は、申告書に同封してお知らせします。)

労働保険料等の算定期間(年度)に変更はありません。

年度更新の時期が社会保険の算定期間の提出時期と重なりますので、お早めに準備の上、法定期限内に労働保険料と一般拠出金の申告・納付を済ませていただきますようお願いします。

◇問い合わせ先

山梨労働局 労働保険徴収室

☎ 055-225-2852

甲府労働基準監督署

☎ 055-224-5619

都留労働基準監督署

☎ 0554-43-2195

鰍沢労働基準監督署

☎ 0556-22-3181



南保育所

みやもとたくとくん



「お母さんありがとう」

大きくなつたうおもちゃや
さにないたいです。



ほくは、社会科で、本建ちゅうざい所に行きました。さいしょに話を聞いて、次に道具を見せてもらいました。ほくが一番ビックリしたのは、初めて見たけんじゅうと、けいぼうです。とてもかっこよかったです。早川町を守るために、いろいろな道具を持つっていました。

社会科を勉強して

今井萌圭さん

(写真 中右)

わたしが社会で、勉強して一

社会科を勉強して

志賀瑞樹さん

(写真 右)

番がんばったのは、道路ひょうしきの見分け方です。赤はきん止、青と緑は、案内です。このひょうしきは、信号と同じ意味です。わたしは、色によって意味がちがうと分かりました。みんなにもひょうしきの意味をしつてほしいです。

社会科を勉強して

志賀瑞樹さん

(写真 右)

本建ちゅうざい所に行つて、お話を聞いたり、道具を見せてもらつたりしました。道具の中で一番すごいと思ったのは、は物にさされなくてすむ、服がすごいと思いました。お話を聞いて氣をつけたいことは、登下校の時に、車に気をつけようと思っています。

ふれあいひろば

短歌・俳句・詩・習字・絵画・写真・身近な出来事などをお寄せください。

「広報はやかわ」は、あなたの投稿をお待ちしています。

品
作
募
集
中



こどもの
せかい

南小四年生作文

社会科で勉強したこと

望月幹太くん

(写真 左)

ぼくは、社会科で、本建ちゅうざい所に行きました。さいしょに話を聞いて、次に道具を見せてもらいました。ほくが一

たけんじゅうと、けいぼうです。とてもかっこよかったです。早川町を守るために、いろいろな道具を持つっていました。



社会科を勉強して

望月美里さん

(写真 中左)

わたしは、みんなと学校のまわりのひょうしきをさがしに行きました。わたしが見つけたひょうしきは「止まれ」のひょうしきと「丁字路」のひょうしきです。ほかにもいろいろなひょうしきがあります。わたしは、そのひょうしきをしっかりと守るうと思いました。

茶摘み結腕に自身の媧達雷鳴におびえし犬と朝寝坊	早川俊英
神棚の榊の新芽伸びにけり	大野正之
松永節子	川口仁
辻泰子	辻泰子
薄暑かな目覚めて一つ咳ばらひ	望月真智子
新緑の山越えてゆく送電線	柴田彩子
母の日の健康食品届きけり	上田美穂
バスを待つセーラー服や風薫る	望月真智子
夏めくや雪嶺の端に置く雲も	上田美穂
晴天の茶摘み日笑顔交しをり	望月真智子
葉櫻や殉国碑のひつそりと	長谷川縫子
腰籠を付けみどり児も茶摘みかな	坂紀恵
茶摘み終へほつと一息花いじり	早川和枝
幾片か山吹散らし小庭かな	小沢芳樹
獣よけしつかり直し苗植ゑる	荒居花子
葦の芽のつんつん伸びて山の湖	大野和子
身延山五重の塔も五月雨るる	望月まつじ
夏草の川岸鹿の遊びをり	早川たき子
笑顔には笑顔で応へビール干す	諭訪恭市

俳句 早川町二十日会

町民文芸

要援護者を災害から 守るために



早川集落



薬袋集落

5月27日、早川集落と薬袋集落において要援護者避難訓練を行われました。住民をはじめ民生委員、消防団、赤十字奉仕団等が参加し、情報伝達訓練、要援護者の誘導訓練、炊き出しなどを行いました。また、峠南建設事務所身延河川砂防管理課の職員による防災に関する講習会も行われ、参加した皆さんには、防災に対する意識を新たにしていました。

ま
ち
の
話
題



惜しくも敗退

5月14日、緑ヶ丘球場において市町村対抗軟式野球大会が開催され、早川町チームは中央市Bと対戦しました。健闘しましたが残念ながら1回戦敗退となりました。



田植えに苦戦

5月12日から13日にかけて、品川区との交流事業「田植体験とマス釣り」が行われました。参加したおよそ40名の方々は、慣れない田植えに苦労していました。



森を生かす「やまなし水源地ブランド推進協議会」が発足しました。官・産・民・学が連携して森を活性化させていくことを目的としてスタートいたしました。

町村では、水源地に位置する早川町、丹波山村、道志村の生産地で木材提供を、産業界では、県内で木ネットやまなしと大手事務機メーカー（株）イトーキが協働で製品加工と販売を、学においては、デザインなどで県内大学生や若手デザイナーのアイデアを、そして、民では、全体の事務局を公益財団法人オイスカが担ってくれます。

早川町は、眠っている民有林の再生に町単独で取り組みだしています。荒廃した林を生き返らせ、守ることは、山村の使命ですが、木材価格の長い低迷で、個人も、行政もなかなかここまで手の届かないことが続いてきた現状です。せっかく植えた木を育てても価値にならない悪循環が、森林林業の後退を招いてきただけに、森林をしっかり育てるところから、その木材を建築材に加工して商品に、そして、販売にという価値を生む、新たな循環をつくり出していくことが森林の再生と活性化に繋がると信じます。

このたびの協議会は、各部門の横断的な繋がりのこれまでにない組織です。新たな連携の中で、私たちの町にとつても、森林の町として何かを見出していくことを念頭に、森林組合と連携しながら目的に向かって努力いたします。

ここにちは町長です

まちのすがた 人口 1,234人 男 595人 女 639人 世帯数 687戸 (6月1日現在)

編集／発行 〒409-2732 山梨県南巨摩郡早川町高住758 早川町役場・総務課 ☎(0556)45-2511